内外タイムス THE NAIGAI TIMES

1月29日 土曜日 28日夕刊 昭和30年西暦1955年

発行所 内外タイムス社 東京都中央区銀座西3の5

第2991号 (昭和24年6月27日第三種郵便物認可・昭和24年5月27日国鉄特別扱承認第232号)

(中華民国郵政認為第二類 新聞・内政内籤証登報備内台警字第0136号)

4版

天気予報　今晩 明日

国交正常化 対ソの形勢を注視の段階

外相言明 ソ連から意思表示受けず



重光外相

[illegible]

記者団との会見で『首相の演説は首相の見解であり、日本の公式の考え方としてはソ連の出方を慎重に注視している段階であり、首相の発言には別に具体的な動きはない』旨を発言、公式態度を表明した、このように重光外相は、鳩山首相の廿七日の演説もその裏づけとなる具体的な動きがないことを強調しているが、これは中ソ国交調整の時期、方法などについて鳩山首相と重光外相の間に消極的考え方と積極的態度の違いがあることを明らかにしたもので、両者間の思想統一がいぜん問題のようである

首相の積極論と対立?

るか 鳩山首相は廿七日の民主党中央区支部結成大会で、ソ連の対独戦争終結宣言について『同様の

[illegible]

は領土の返還、抑留者の送還などが国交調整の前提であり、これが解決されない限り調整が望

三、ソ連は廿五日対独戦争終結宣言を行ったが、同様の措置が日本にも行われるだろう

重視される 中ソとの国交調整については鳩山首相、重光外相ともに正常化を希



『淡い影』に夢中のアレン嬢

心頭を滅却すれば寒さなんかヘイチャラ…とワンピース・コルセット一枚の姿態でランプ・シェード(電燈の笠)作りに余念がない、彼女はロンドンはピガール・レストランのNO・1ダンサー、メリー・アレン嬢で、家庭に帰れば寝る時間さえ惜しんでシェードつくりに夢中である、彼女の細かな情愛のこもったシェードは木枯吹く星の夜、窓辺をうつ吹雪の夜、彼氏と甘い恋をささやく二人の枕元に淡い影を落してくれることであろう【写真はシェードつくりに夢中のアレン嬢―EP特約】

苦しいデフレ選挙

軽すぎるカバン 帰るに帰れぬ候補者

公認料は減ったが

[illegible]

ば野党の苦しさはかくしえないようだ、まして人気は下降線とい

ところには終盤の追込みでさらに追加する建前らしいが、自前でな

に前議員が押しかけ、首脳部が労組や民間友好団体カンパ、あるいは財界のオナガレをかき集めてきたものをクビをながくして待ちうけていた風景も点描された

保守、革新両陣営ともこんどの総選挙は解散前の前衛戦がベラボーに長かっただけに、それぞれ相応に軍資金も使ったが、デフレの波紋はカバンのふくらみ状況を一ぱん気にする保守党には痛くひびいているようだ、"三当二落"という緊縮選挙の声も正直なところウソではないようだ、一目散に選挙区にかけもどれ得ぬ保守党候補者にとっては、金づくりばかりでなく、あまり早く帰っては金がかかりすぎるので、みきわめいっぱいまで中央にふみとどまるという悲壮な人々の多いことも否めない

米国家保障会議ひらく

台湾防衛問題を検討



ア大統領

【ワシントン廿七日発AP=共同】アイゼンハワー大統領は廿七日の国家保障会議で、台湾地域で

大統領自ら決定

防衛以外の米軍使用

【ワシントン廿七日発ロイター=共同】アイゼンハワー米大統領は廿七日、最高国防政策を決定する定例国家保障会議を開いたが、会議後ハガティ新聞係秘書は、アイゼンハワー大統領は廿七日の政軍首脳との会議で『台湾地域の米軍兵力は純然たる防衛の目的にのみあてられ、緊急の自己防衛ないしは台湾、澎湖島の直接防衛に使用する以外の米軍兵力の決定は大統領が自ら行い、その責任は他のものに委ねない』ことを明らかにしたと言明した

の米軍使用には大統領自ら責任をとって決定を下すと言明したが、この声明のねらいとしては少くとも次の二点があげられる

一、一部の上院議員から表明されている大統領の台湾防衛決議は共産勢力にたいし予防戦争を始める権限を与えるものではないかという懸念を打消す

二、議員の一部で米軍使用を決定する権限が他に委ねられるかも知れず、そうなれば情況を処理する支配力が米国の手から離れるのではないかという懸念があるのを鎮める、一部の上院議員は上院における決議案討議で『蒋国府総統は決議が採択された場合、米国を中共ないし恐らくはソ連との戦争に引込むことができるかも知れないのではないか』との質問を提起している

今回の大統領の声明は米軍の使用については緊急の自衛ないし台湾の直接防衛以外は三軍最高司令官たる大統領自ら決定を行うというので、これは例えば本土にある中共軍部隊、ないし補給物資、中共港内にある船舶の爆撃などの措置は大統領だけしか許可する権限は与えないことを意味する

大陳島を放棄

米当局発表 撤退時期はなお未定

【ワシントン廿八日発ロイター=共同】米国防総省は廿八日、大陳島の国府軍二万名の撤退計画が米極東海軍当局によって完成したと発表した、撤退の援助に当るライド米第七艦隊司令官にたいする最後的訓令はすでに発せられているが撤退期日は国府当局が決定するはずである、しかし撤退が即時実施されるのか それとも米議会が台湾沖および付近島々の防衛のため海軍使用の権限を大統領に付与すると決議したのち直ちに行われるのかはなお不明である

ラ統参議長急行か

【台北廿七日発ロイター=共同】米第七艦隊は大陳島からの撤退援護に必要な準備を完了しつつあるが、信頼すべき筋によれば、第七艦隊はまた近い将来に『きわめて重要な人物』の到着に備え準備を行っているといわれる、当地の観測筋はこの重要人物とはラドフォード米統合参謀本部議長ではないかと見ている

安保理、31日招集?

【ニューヨーク廿七日発UP=共同】国連本部の外交消息筋は廿七日『国連安全保障理事会は国共停戦に関して国連がとる可能性のある措置を検討するため、卅一日招集されよう』と述べた、しかし消息に通じた外交官たちも現在のところ関係者間で意見一致をみていると述べており、最初の討議の内容は全く予備検討的なものとなる可能性がある

政府 近く住宅減税計画発表

定例閣議

廿八日の定例閣議は午前十時から首相官邸で、鳩山首相以下各閣僚(石橋、高碕、三好各相欠席)出席して開かれた、まず河野農相から肥料値下げ問題について報告、また根本官房長官から前国会における一万田蔵相の財政演説中の住宅建設、減税問題についてその内容を近く具体的に公表することを了承した

ついで仙台高検検事長に神戸地検検事正安井栄三氏、内閣官房副長官に前警視総監田中栄一氏をそれぞれ任命することを決め、前日の次官会議で内定した諸案件を正式に決め同十時五十分散会した

カリ燐酸肥料値下げ決る

農相報告

河野農相は廿八日の閣議で肥料値下げ問題についてつぎのように発言、了承を求めた

農村用肥料の値下げについて農林省は肥料業界と折衝中であったが、このほどカリおよび燐酸を年間廿七億円程度値下げすることにまとまった、硫安についてはまだ話合いがまとまらない

小林氏(自由)脱党

自由党前代議士小林絹治氏(兵庫)は廿八日自由党を脱党、民主党入党の手続きをとった

ジグザグコース

暴力似顔絵かき

おでん屋やバーで飲んでいると、似顔絵かき、そろばん占い師、物売り、花売りなどが、盛り場ほどひんぱんにやってくるが、近ごろでは、酒場に出入りする似顔絵かきなどが暴力化しているのが目立っている。

『だんな、一枚画きましょう』『結構だよ』『結構とは、画いてもいいと解釈していいんですナ』『くどいね、画かなくてもいいんだよ』『なにおッ、いらないなら、はじめからハッキリしてくれ』といった具合である。学生にもあるが、学生を装おう連中がとくにひどい。

東京芸大美術部と称する似顔絵かきの一団などは、女一人、男三人が徒党を組んで盛り場を荒し回り、真面目なおでん屋やバーを困らせている。彼らはまず上野で景気つけにチュウをひっかけてスタート、そして酔客が集る時間の順序で、神田―日本橋―銀座―新橋―池袋―浅草とひとめぐりして、明け方は山谷のドヤ街にしけ込むという生活である。酒場に入るといきなり客の前にヌッと立ちはだかって『画いてくれ』というまでジッとにらみつける。女将や女中が『お客さんが迷惑だから…』といっても、いっかな動かない。画かせない客だと屁理屈をこねたり、いやがらせをいったり、しまいには捨てぜりふを放ってゆく。だいたいが

気分で飲む酔客はがまずくなってしを見習って、花売のだからおそれ入

戦災孤児や、真だと思えばこそ、まわしな言葉で断のだが、ある友人物売りがくると『断り方をしているりも、自分も気分も尊重した断り方をこわされず、まう。

断り方をしている『いらない』というよりも、自分も気分がよいし、相手の立場も尊重した断り方で、いわれた方も気分をこわされず、まずはよい断り方であろう。

こういった思いやりが素直に通じなくなりつつある似顔絵かきがふえてゆくのは酒客のために残念である。(圓)

韓国公使、首相訪問

駐日韓国代表部の金公使は廿八日午前九時四十五分永田町の首相官邸に鳩山首相を訪問、日韓問題について会談した、この会談で鳩山首相は『日韓関係が重要なのでお互いに誠意をもって解決に努力したい』との意向を表明した

内外抄

鳩山首相、ソ連と国交調整ができたらハボマイ島なども返してくれるだろうと。甘いもの。

◇

ソ連の対日戦争状態終結の宣言は期待して可。但し実のあるところは期待すべからず。

◇

村田氏、周恩来首相との会見でお互いの疑惑が解けたそうな。いやおめでたいことで。

◇

国府と中共との仲を取持とうとする国連に、例のネール首相、ムズムズ。

◇

『人間文化財』に卅氏が決ったメシを食う文化財には十分にメシを差し上げよ。

紙幣束を、苦労人の安斉老刑事のとりなしで、拾得物という事にし

市況

超閑散

手詰難から引締き悪見送りの人気で市況は全般に超閑散コゲ付きの場面を改めていない、特定株は動意薄のうちにマバラの買物が散見されてほとんど一、二円方小甘く、雑株もほとんど横這い状態にあるが、一部分的には両三日来の小口整理買物が響いているので幾分弱含みの商状、この間特に品薄の日鉄鋼が小口の買物に十円がらみ高いのが目立つ程度であった、商は一層閑散化して概算出来高は七十万株

▽高い株=日鉄鋼十一円、桐生機大円、シチズン五円

▽安い株=四国電五円、日光學、野田醤油、明糖四円

あす八頁発行

▲第二面 ニュース・ストーリー・姦通の烙印をおされた人工授精

▲第三面 お好み探訪・芸能界のカメラ旋風

▲第四面 消えた戦後派スター・スターのいる町・久ケ原(その二)

▲第五面 生き残る東京新地図

▲第六面 プロ野球新人群の戦力検討

山の紳士労務者(えと文)田中比左良

▲第八面 リレー対談・酒談義(尾崎士郎・田崎勇三)"一九五四年の人気女性"読者投票当選者発表

東京株式仲値

□新株落△配当落 (28日前場終値)

銘柄	値	銘柄	値	銘柄	値	銘柄	値
特定銘柄		日本曹	61	三菱化	85	カボン	54
東海上	314	旭電化	78	旭化成	287	三井物	177
郵船	—	三菱造	77	山陽パ	89	第一物	109
新三菱	—	三菱重	67	日本パ	82	白木屋	245
日清紡	273	石川重	91	国策パ	86	高島屋	86
味の素	291	精工	145	東北パ	101	日活	91
三越	—	東洋ベ	120	大東紡	80	松竹	210
平和不	389	三井造	107	商船	57	東宝	—
三井金	102	日立造	45	三井船	57	大映	177
三菱鋼	91	浦賀	48	飯野海	50	日清粉	155
日鋼	69	日平	37	西武	332	日麦酒	161
住友金	92	古河電	79	藤田興	225	朝麦酒	182
三菱鉱	51	東芝	73	東京ガ	84	キリン	200
古河鉱	77	三菱電	99	東電	437	宝酒造	86
同和鉱	101	日立製	78	日銀	2670	野田醤	380
住友炭	67	小松製	71	東銀	87	日本粉	126
三井山	67	日本光	174	三井銀	—	昭和産	122
北海炭	64	東京光	45	富士銀	87	東洋醸	89
東邦亜	67	キヤノ	168	日証金	103	合同酒	90
日石	86	日軽金	181	大正海	108	三楽酒	77
帝石	70	東洋紡	135	住友海	127	台糖	190
昭和石	82	鐘紡	135	安田火	133	明糖	102
大協石	156	大日紡	84	千代田	89	日水産	74
東燃	121	日東紡	68	鋼管	68	湖栄糖	148
三菱石	89	片倉	41	日製鋼	78	大阪糖	141
日東化	70	富士紡	103	八幡鉄	66	森永	267
日産化	71	呉羽紡	85	富士鉄	58	明菓	166
三井化	90	東邦レ	107	神戸鋼	67	王子紙	185
東合成	91	帝麻	65	日特鋼	146	十条紙	202
信越化	74	中繊	56	日金鋼	50	本州紙	89
昭和肥	107	帝人	125	日セメ	138	三菱紙	95
東高圧	101	東洋レ	156	小野田	86	北越紙	51
昭電工	72	三菱レ	122	磐城セ	272	三井不	845
		倉レ	76	横浜ゴ	201	三菱地	538
				旭硝子	147	三井倉	120
				富士写	177	渋沢倉	136
				小西六	113	東洋埠	225

粋人辞典

これはこれは

[illegible]

池田林儀

浅草の鬼 (64)

浜本浩 作　栗林正幸 画

暴力(七)

『あんた―』

新子は、絡み合わした梧郎の腕を、ぐッと引きつけてきいた。

『実力で勝てる自信があッて?』

『新田にか?』

梧郎は、苦笑した。が、新子はこだわらずに訊く。

『新田ッて、何してるのよ。お酉さまの晩に逢った時は、どこかの工員さんかと思ったのに、今夜はまたぱりッとしたオーバーにさ、まるでスマートなゼントルマンだよ』

『でも、頼もしそうね』

て、もとの持主の松限に返還し、どうやらけりをつけてから、後の話である。

『偶然?』

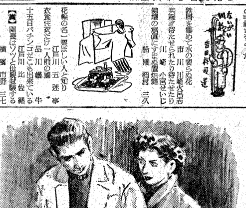
『そういえば、そうね』

『怒ってたろう』

『とんでもない。いつぞやの待合へ誘われたわよ』

『ふうん』

梧郎は、池の端あたりの、燃える夜空を睨みつけ、歩調をあげた。老獪なエロ隈と、凄腕の新子が、色と欲にからむ、いたちごッこより、新田と先陣を争う、梅子のアパートのほうが、気になりだした



からである。その感情は、腕をからめた新子にも、忽ち通じた。

『あんた。アパートに行ってみて、新田が居ッたら、どうするつもり?』

『連れ出すよ。連れ出して、二度と来れんようにしてやるよ』

『止しなさいよ。喧嘩は、あちらが強そうだもの』

『そうかねえ』

だが、梧郎は闘志に燃えていた。終戦の直前に、房州の上空で、敵のB29に体当りをくらって、落下傘で命拾いしてから、恐るべきものはな

『ふふん』

梧郎は、鼻で笑った。新子まで、新田に好意を感じているのは、この場合、愉快なことではなかったからだ。そこで、吐き出すように答えた。

『あいつは、エロ隈の乾分さ』

『うそ、おッしゃい』

『嘘じゃないよ。去年の暮から、エロ隈のインチキ会社で働いているんだ、何をしてるか知らんがね』

『ホ、、、』

新子は、突然笑い出した。そこは、灯の消えた奥山の露店街であった。

『エロ隈といえばさ、この間、逢ったわよ』

新子が、色仕掛けで、エロ隈の松隈三平から掠奪した、十万円の

『だったら、新田みも、まずあの娘をよ。今のうちなら、でも、あんたのいうしがるかも知れないッつけてごらんなさぶわよ』

二人は、国際劇場の薄暗い芝崎町の裏町いた。めざす梅子のもう一町と離れて

『梧郎さん』

不意に新子が足を遅った小型の拳銃を押しつけて、剃刀のい眼で、睨んでい

54年の人気女性"決る

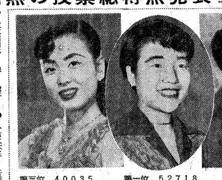
白熱の投票総得点発表

栄冠は"メイコ"へ

二位 高峰秀子　三位 美空ひばり

本社主催"一九五四年の人気女性"の投票戦は[illegible]昨年十二月五日のスタートから各界人気女性を推すファンの激励文は、文字通り山をなしたが、結局、ラジオ、テレビ、演劇の人気者中村メイコさんが圧倒的に得票、人気女性ナンバー・ワンとなったのである。しかし中村さんに敗れたとはいえ高峰秀子、美空ひばりさんに寄せられたファンの支持も、さすがに大きかった。ここに最終結果を発表するにあたり各界の人気女性のために絶大な支援、激励を賜わったファンの皆様に厚く御礼申上げます

中村メイコさんには"一九五四年度最高人気女性賞"として本社賞牌と記念品を、二位の高峰秀子さんと三位の美空ひばりさんには、それぞれ記念品が贈呈される、また投票読者賞は中村メイコさんに投票した読者（五万二千七百十八票）の中から厳正抽選の結果、一等以下五百名の方々に別項の賞品を贈ることとし、[illegible]九日発行本紙八面に発表する



第三位 40035 美空ひばり　第一位 52718 中村メイコ　第二位 41328 高峰秀子



岸惠子　若尾文子　宗マチ子　有馬稲子　江利チエミ　香川京子　野添ひとみ　越路吹雪　津島惠子　乙羽信子　吾妻徳穂　伊東絹子　宮古かすみ　東郷たまみ　新珠三千代

順位	得票	氏名
④	三三四四二	岸　惠子
⑤	三三三七九	若尾　文子
⑥	三三一一三	宗　マチ子
⑦	三三〇一〇	有馬　稲子
⑧	三一九二八	江利チエミ
⑨	二九九四〇	香川　京子
⑩	二九〇三四	北原　三枝
⑪	二八五一三	山本富士子
⑫	二三五九八	野添ひとみ
⑬	二一七五三	越路　吹雪
⑭	二〇一〇五	津島　惠子
⑮	一八五六一	乙羽　信子
⑯	一七二六三	吾妻　徳穂
⑰	一七〇〇二	伊東　絹子
⑱	一六七三八	宮古かすみ
⑲	一六六五五	東郷たまみ
⑳	一六二〇四	新珠三千代
㉑	一五九八二	八千草　薫
㉒	一五六五五	雪村いづみ
㉓	一四一一五	久我　美子
㉔	一三三一六	ペギー葉山
㉕	一二九四四	水の江滝子
㉖	一一四三八	高千穂ひづる
㉗	一〇四一一	星　美智子
㉘	一〇一四六	奈良あけみ
㉙	一〇〇五九	岡田茉莉子
㉚	九一五七	淡島　千景
㉛	九〇六七	貝谷八百子
㉜	九〇四二	藤沢　嵐子
㉝	八八五三	木暮実千代
㉞	八六四五	水谷八重子
㉟	八一六六	神楽坂はん子
㊱	八〇一〇	山口　淑子
㊲	七九九九	西崎　緑
㊳	七七四一	平野　愛子
㊴	七五二〇	田中[illegible]子
㊵	七三五三	丹下キヨ子
㊶	七一七八	嵯峨三智子
㊷	六八八四	加茂　幸子
㊸	六〇九四	新橋まり千代
㊹	六〇六一	沢村　貞子
㊺	五三四一	淡路　恵子
㊻	五一一七	阿里　道子
㊼	四七三一	麻生　和子
㊽	四六一五	壺井　栄
㊾～㊷	[illegible]	[illegible]
㊿	[illegible]	[illegible]
63	三八一三	七尾　伶子
64	一三四五	森田　たま

奈良岡朋子、山野愛子、米川敏子、坂西志保、[illegible]、鶴見和子、[illegible]、黒田初子、[illegible]楠トシエ、田中絹代、川路竜子、桂マサ子、加藤道子、藤原あき子、根岸明美、田中千代、石井好子、杉村春子、池田みち子[illegible]

—一〇〇票以下略—

人氣女性讀者賞品

一等	パインミシン	一名
二等	カメラ・セコニック付	一名
三等	富士号自転車	一名
四等	五球スーパーラジオ	三名
五等	ギター	五名
六等	オルゴール	一〇名
七等	高級洋傘	三〇名
八等	本社記念賞品	四四九名

(家)(舞)(踊)(日)(本)・(8)



古風な中に"新し味"

あすへの構図ねる一刻

〇…日本舞踊のお師匠さんたちはどんな巣を選ぶんだろうか？　洋服は着ないで、年中和服でいる人々なんだから、きっと純日本的なお座敷の店かと思ったらとんでもない、お師匠さんたちはエキゾチックな喫茶店に好んで集る…いまでも古い東京情緒を残す人形町の喫茶店には新進のお師匠さんたちが、たむろするので有名、人形町末広亭前のハイカラな洋品店の裏の、中二階と二階のある"チボリー・オオノヤ"がそれだ、花柳登舞和、花柳寿紫、藤間勘紫影　の三美人　その他が常連、また歌舞伎の中村芝鶴丈、新派の市川紅梅、つづみの福原百之助さんなど踊りに縁のある人たちが出たり入ったりしている

〇…ここで、お師匠さんたちがコーヒーをのみながら語り合っている話に耳をかたむけると伝統の日本舞踊の新しい動きとでもいったものが感じられるようだ—キンチョウした顔つきで"ジャロでしょ…"とコーヒー談義や食べもののことばかりと思ったら、それが話題一転、舞踊のこととなると『これまでの日本舞踊家は演技ができない』『これからは、それを自分のものにして、いい踊りをやらなくちゃ』『力を合わせてガンバリましょうね』といった具合である『やはりコーヒーを飲まないといい考えが出ないわ』『そうなのよ』とみんながいっているから、明日の日本舞踊は日本座敷からでなく、強烈なコーヒーの香りと紫煙たちこめる喫茶店から誕生する、といったことにならぬとも限らない

〇…この店以外にも舞踊のけい古場付近の喫茶店にはお師匠さんのくる店が多い、喫茶店をエスプレッソの前で歓談する『盛互會』の人々、花柳寿紫さん（左）二人おいて中村芝鶴丈、藤間勘紫影さん＝人形町の喫茶店で＝

一心に話しているのが、最初の内は『コーヒーのいれ方…』『モカを姫君というけど、若君のことはなんていうかしら』『コロンビヤ？』『いやだ、キリマン』利用すると、グッド・アイディアが生れる以外にも良いことがあるそうだ、それは舞踊会に多いナワ張り意識から抜けられることだという、みんなでしゃべり合えば流派を忘れて、いや乗り越えて協力できる、現にお師匠さんの違うこの花柳登舞和、藤間勘紫影、柳花寿紫の三人が演技面で中村芝鶴丈を師として『盛互會』という研究グループをつくろうとしている、きょうもけい古に疲れた若き美人お師匠さんたちは、東京に二つしかないというイタリア直輸入のエスプレッソ・コーヒー・マシンの有る近代的喫茶店でコーヒーを飲みシャンソンをきき、カナリヤの　唄声にきき惚れて"休息"であり"あすへの構想"でもある一刻を楽しんでいる（N）

紅燈手帖

金に追われる旦那さま

上手な遊びは『しのび逢い』

客色(いろ)になるのが一番

芸者の旦那になるくらい馬鹿なことはない—と、しみじみ述懐してあるお客がいう。

まず、最初に何万、何十万とまとまった金をとられる。その後が月々まとまったお手当である。そうして、暮だといえば金、正月だといえば金、節分だといえば金、お盆だといえば金、おまけに、長唄の会でございい、踊りの会でございいと、一年中何かで金の入用なことばかり。

そうして、手生けの花にしてつかない。

つまり、こんな馬鹿げたことはないというのである。

それでは、芸者遊びをするのには何が一番面白いかというと、それは客色（いろ）になるのが一番いいというのである。家でも持たせて囲ってしまうならともかく、魅力が落ちてはとお座敷に出しておけば、自分の女に逢うのでも金がなければ逢えない。その上、浮気でもされやあしないかと心配で気が落ち　色である。

つまり、勤め人でもなんでもそうだが、月給をくれる主人よりも、たまにチップになる他のアルバイトの方がいいように思うのが人情である。だから、芸者にしても、月にきまったお手当をもらう旦つくよりも、たまにこまごましたものを買ってくれる客の方を、好いたらしいと思うものだ。だから、主力は旦那にまかせ、いいところだけをいただいた方がいいというのである。

昔から、一盗二婢ということがある。今風にいえば『しのび逢い』である。この方がスリルもあり、刺激もあって、まず芸者あそびをするなら、これが一番上手な遊び方だというのである。

こな雪の舞いて君こぬ寒夜かな　（蝶）

あすの運勢（三）　—一月廿九日—　高島象山

▲一月生—物事迅速に進展の日なれば積極的に目的に努力し効あり
▲二月生—辛抱の甲斐あり漸く好調に向う堅實に進展を計るべき也
▲三月生—何事も不意の出來事で悩みまた失敗あり家庭に不和あり
▲四月生—自然の成り行きに任せ稼業大事と努力すれば繁昌の日也
▲五月生—気運旺盛にして物事進展し官公吏は上位の引立あるなり
▲六月生—不安去りてまた不安と云う如く困難辛苦多し病気を注意
▲七月生—何事も目標を定めて一糸亂れず活動すれば幸福來るなり
▲八月生—好運來り思う事叶い商賣繁昌あり交渉有利社交は円滿也
▲九月生—自然を無視して調子に乗り自ら不運を招來しやすい注意
▲十月生—誠實を旨とし堅く正しく進めば平穏の内に幸福來る日也
▲十一月生—躊躇無く進み素志をまげず努力すれば苦労はあるも吉
▲十二月生—何事も気運添わず失望損失起り易い身内親類に心配有

モダン歳人記

モルガンお雪

明治卅七年一月廿九日、横浜出帆のアメリカ行エルネンモン号はアメリカ人の妻としての美しいニッポン娘をのせていた。京都祇園の名花お雪こと加藤ゆき（三〇）がアメリカの百万長者モルガンに見染められ、その妻となって彼の故国に鹿島立ちする姿だったのである。彼女は朋輩のお松や雛窓などと一緒に南禅寺のモルガン邸に迎えられ、こゝで渡来の支度をした。キモノだけに三千円、アメリカでの正式な結婚式へのお土産品がしめて十万円というので、当時の三千円、十万円は日本人にとっては天文学的数字に近かった。女氏なくして玉の輿というが、渡来にわざわざつき添いの看護婦を連れ、しかもパリに永住というお雪の果報は『降るアメリカに袖も濡らさじ』の伝説も蹴飛ばして当時のニッポン娘にうらやましがられたものらしい。

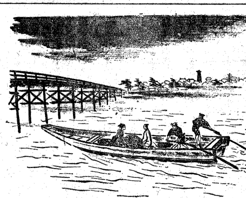
浮世絵がムスメの美しさと日本女性のアルス・アマトリアを宣伝したので川上貞奴はパリで名女優と謳われ、旅回りの女役者花子は巨匠ロダンに可愛がられていた。お雪も堂々と社交界に泳ぎでたのだからすごい。明治四十三年春に帰国したときも立派なレディ振りを示していた。（鮭）

艶流世界譚　…（イタリア）…

戒律のきびしいフランシス派の坊さんのところへ水も滴るような年増の美しい未亡人が懺悔にきました。そして坊さんと膝もすれ合うくらいに傍へより、いゝ香いをぷんぷんさせて、ある若い貴族の御曹司との濡れごとの一幕をこと詳しく身ぶりまでまぜてするのでした。坊さんの方は、彼女があんまり傍へよるので、鼻は香いでムカムカするし、大きく開いた胸元からは乳房がみえそうだし、それに、膝がチョコチョコ触るしで、平常頭を垂れている方の坊主までがニョキニョキ頭をもたげたくらいで、きゝながらそれを耐えるので息が苦しく、鼻息が荒くなり、どうにも身がもてませんでした。そこで坊さんは『判りました、もう結構です、どうぞお引きとり下さい』といって早く一人になりたいと思ったのです。するとその女は更に一層身体を傍へもってきて『では和尚様は私にどんな罰を課して下さいますの？』『罰罪！　苦業ですって、とんでもない、貴女は私をこんなに苦しめてるのに、この上に苦業を要求されるんですか！』

浪人街道（51）

木村荘十　作　野口昂明　画



浮　雲（一）

美代吉は、何時か座り直して両手を膝に、頭を下げて聞いていた。

『これ、そう急に堅くなられてはどうもならぬ。だが、今の話は判ってくれたろうな』

『ほんに、そういうお気持とは知らず、悪どめしたりして相すみません…でも、たまにはお顔を…』

『うむ、古参達の悪企みからかばって貰ったり、こうした危難に世話をうけたり、美代吉はもう、いい、みどもにとっては生涯忘れられぬ名だ。何で逢わずにおられよう…この啓之助は今も申す通り、なにやら大事の起りそうな今、茶屋酒の味が身にしみるのを恐れるのだ隅田川には溺れぬ啓之助も、美代吉の情には溺れかねない。この胸のときめきが怖いのだ』

『またしてもそのような、わたしゃ未練が…』

『これ』

『は、はい』

『頼む、この啓之助を立派な武士にして貰いたい』

『はい。私も中洲の美代吉で御座います。及ばずながら今夜の曲者は、きっと探ってお知らせ申上ます』

決心ずれば江戸ッ子だった。

手を叩いて女中を呼ぶ、まだ、かわかぬという啓之助の衣類を火にかざしてかわかすやら、いかめのとれぬ刀の鞘をあぶるやら、甲斐甲斐しく世話をやいて、支度が出来たのは真夜中だった。

いぶかる女中に備籠を頼んだが出払ってまだ帰らぬという返事だ

『残さま』

と初めて、美代吉が、そう呼ぶのも、女中への見栄だった。

『また舟ではおいやで御座いましょうが、私が早舟を仕立ててお送り致します』

『身共はよいが、そなたは此処に泊ったらどうじゃ、風邪をひかせては相済まぬ』

『では、せめて向う河岸まで』

美代吉は、踊りのふりで手を合せた。

舟は、もう危いというのを無理に頼んで、回してもらったのは、炬燵を持ち込んだ網舟だったが、逞ましい船頭二人に二挺櫓である

『姐さん神田でごさんすね』

『ああ、ご苦労様、昌平橋まで、急いでね』

『へえ』

舟は桟橋を離れると上潮に乗って矢のように両国へ、それから橋をくぐって百本杭を右に見ながら左へ神田川に入っていく。

『あ、美代吉、そなたはここらで舟をつけさせぬと…』

美代吉は、また手を合せている柳橋の袂にある料理茶屋の灯がもれて、薄明りのさす暗の中で、美代吉がそろえた、よくそる指が美しかった。

啓之助は、だきしめてやりたいような激しい気持をおさえていたが、その時どんと舟が何かに突きあたった。

『あっ、いけねえ』

『お客さんらしいぜ』

『面倒だ、逃げな逃げな』

船頭の逃げなという言葉に啓之助は思わず四辺を見回した。

『なんだ。どうしたのだ』

『相済みません。暗えもんで、ついお客様にぶつけまして』

『お客様？』

美代吉は、川面を透して見て、

『お、ほんと、土左衛門が浮いている』

と叫んだ。









日本刀で両耳殺ぐ 一名即死
ポン引仲間の喧嘩 間違えて仲間討ち

廿七日夜十時四十分ごろ墨田区吾妻橋一の三五旭ホテル(経営者成川秀雄さん)方に台東区入谷町一六四無職吉水勇(二〇)同区浅草田中町二の一六井下泉(二〇)同居人清水政男(二三)同番地町田信広(二三)通称マー坊など七人で日本刀二本、短刀などをもって押しかけ、居合せたぽん引木村昭二こと細川孝以さん(二七)同大ちゃんこと山口大吉さんと経営者の成川さんの三人を呼び出して乱闘となり、吉水は腹など数ヵ所に傷をうけて即死、山口さんは両耳をそがれて全治三週間、細川さんは頭、顔などに全治二週間の傷をうけ、清水、町田、井下は駈けつけた本所署員に現場で逮捕された

調べでは旭ホテルは外人連込み宿で最近商売不振なので木村さんが東京駅付近を縄張りとするポン引のマー坊に交渉にいったところ話がもつれて喧嘩となり、木村さんは旭ホテルに帰って成川さんらに事情を説明、一方殴られたマー坊は仲間の義人党員井下ら仲間の応援を求めて仕返しに行ったものらしく、殺された吉水は暗やみでの乱闘なので間違えられて仲間に刺されたものらしい

同居人矢野を手配
板橋の床下死体事件

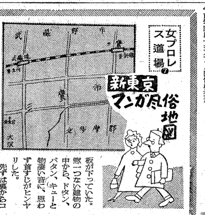
廿七日午後三時半ごろ板橋区板橋一の二五六〇電球販売人今野惣七郎さん(六三)方四畳半床下から発見された白骨死体事件につき、警視庁捜査一課では板橋署と協力、他殺事件として捜査を開始した、死体は廿九年一月から行方不明になっていたラジオブローカー高見佳扶さん(当時廿七)と推定され、同署では前後して行方不明となっている同居人矢野誠(二七)の小金ほしさからの犯行とみて同日午後全国に指名手配した、矢野はさる廿九年七月ごろ大阪から『密貿易に関係して当分忙しくて帰れぬ』という謎の手紙を今野さんに寄越しており、矢野は関西方面に潜伏しているものとみている

玉川上水に女の死体

廿八日朝八時ごろ杉並区久我山二の六七五先玉川上水水衛場ゴミ受けに五十歳位、和服姿の女の水死体が浮んだ、高井戸署で調べているが死後一日位で身許不明

線路に寝て自殺

廿八日午前零時四十五分ごろ国電横須賀線鎌倉―逗子間で、線路上に寝ていた横須賀市追浜本町一の三三山田時雄さん(三二)は、東京発逗子行電車にひかれ即死自殺らしい



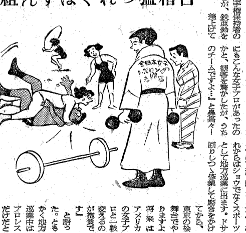
『ミタカ見たか?』といわれて見たらお色気タップリ三鷹の女子プロ―』駄じゃれではない、プロレスで時勢の波に乗ってトンダものがわが国にも出来たのである。

駅前からバスに乗って十分、大沢で降りると街道筋に全日本女子プロ・レスの道場という看板が下っていた。

窓一つない建物の中から、ドタン、バタン、キューと物凄い音に、思わず首すじがヒンヤリした。

先ずは裏からコッソリ覗いてると、畳廿畳敷きの上に純白のマットを敷いて、大胆を立派に出した選手達が今をさかんに男のレスラー達に稽古をつけて貰ってござる。マコトに天下の景観! そこで刺を通し道場の模様をきいてみた。彼女達は皆合宿生活をやっているそうだ。

狂らん! くねる女体
組んずほぐれつ猛稽古



うら若い法城寺広衣さん(一八)がショパン猪狩先生の上に馬のりになって、ギュウギュウ手を捻っている。女性でも凄い力の持主ですネ…と感心すると、シヨウですよと軽くいわれた。

その傍で日本選手権保持者の猪狩定子さん(二三)が、鉄亜鈴を差上げて

ウォーウ

猪狩嬢は一三五パウンド(十六貫)五尺四寸の美丈夫だが、兄さんのショパン氏はここの指導兼レフェリーを勤めている。元ボクサー出身。

『女プロレスと昨今騒ぎますが実は今までも駐留軍専門のショウとして六年前からやってました。フランス式のルールだと股にガーターをつけて、これをとりっこする。又男対女の試合は受けましたが、これはYセツだとサツに引っぱられたこともあり、その後刑事が巡業中、跡をつけて来て困りましたよ。これからはショウでなくスポーツとして地方巡業に出ます。ドサ回りしつゝ修業して磨きをかけてから、東京の桧舞台でやりますよ。将来はアメリカの女子プロと一戦交えるのが抱負です』と語った。ともかく地方巡業中はプロレスだけだと時間がもたないので自転車の曲乗りや、アクロバットを抱合せてやる。山形などでは二千人からの大入り満員。彼女達将来結婚しても続けるといっている。

ウォーと予備運動、高い彼氏などアッサリKOというところ。香取由美子さん(一三)がピョンピョン縄飛びの練習をし、赤いガウンにタオルを首にまきつけた田山勝美さん(一八)がパッとぬいだかと思うと男のレスラーに『稽古つけて』と戦いを挑んだ。上になりなり下になり、組んずほぐれつなにくねるものだとただ驚嘆あるのみ。副会長の清水忠氏は、『先日のアメリカの女子プロ・レス試合の前座をつとめて、日本にもこんな女子プロがあったのかと、観客を驚かしたが、うちのチームですよ…』と鼻高々―

えと文　筑摩鉄平



【写真は深川富岡町の初不動】

初不動賑う

寒波の襲来にふるえたきょう廿八日、深川不動さんの初不動、参道は寒さにもめげぬ熱心な善男善女の姿が早朝からひしめきあって、お賽銭の雨が晴れ上った冬空に降りそゝいだ、参詣人はさすがに中年からの年寄りが多かったが、辰巳芸者の本場だけに粋な着物商売繁昌を祈る女将さんの姿が目立っていた、それでもデフレの風はここにも押し寄せているとみえて縁日の露台をはるオッさんは『参詣者だけはベラボウに多いがコチトラにまで金を落すお客さんはパッタリでさァ、粋筋の姐さんも昔は眠い目をこすって早朝からきたもんですが、今じゃめっきり不信心これもご時勢でさァネ』とぼやいていた

吉原の放火女給逮捕

上野署ではさる廿六日台東区新吉原江戸町一の一二三特飲店勝美方二階四畳半に放火して逃げた同店女給大阪生れ中川千代こと松本敏子(二〇)を、廿八日朝放火の疑いで逮捕した、調べでは同人は一月ほど前同店の女給になったが、客がつかず、廿五日夜同店女将の佐藤よしのさんから『もっと客をとれ』と叱られカッとなり、翌朝四時半ごろ自室で蒲団の間に新聞紙を入れて火をつけて逃げ、同区神吉町の知人宅に逃げこんだが、知人の報せで同署に逮捕されたもの

神田に白覆面強盗

廿八日午前三時四十分ごろ千代田区神田多町二の一自動車部分品販売業大関日出吉さん(五〇)方裏窓から卅五、六歳、五尺二、三寸、白布で覆面した賊が侵入、宿直員男谷正三さん(二六)に肉切包丁をつきつけ現金四千円を強奪逃走したと神田署に届出た

鶏舎焼く

【江東】廿八日午前一時五十分ごろ江戸川区東小松川五の六九二養鶏業内山正吉さん方鶏舎から出火、木造鶏舎三棟約四十坪を全焼した

殴って七千円奪う
保険屋さん夜道でご難

廿七日夜十一時半ごろ新宿区下落合二〇一八先暗がりで帰宅途中の同町六の一七〇三保険外交員名樋

放火して掻っ払い
八王子　売上げ八千円消える

廿七日夜八時ごろ八王子市八幡町五小鳥飼料商富田林之助さん(五〇)方東側の飼料空俵に石油をかけ放火したものがあり、家人が消火に気をとられているうち店先に置いた手提げ金庫から現金約八千円が盗まれたと八王子署に届出た、同署では新手の窃盗とみて捜査中

田石子さん(六〇)は後からつけて来た黒ジャンパーの若い男にいきなりゲンコツで頭を殴られ現金七千七百円在中のハンドバッグを奪われたと戸塚署に届出た、犯人は西武線中井駅方面の暗がりに姿を消したが、同署では付近の不良の仕業とみている

使用済切符で30万円
国鉄を手玉にとる　チンピラ詐欺師

【横浜発】横浜鉄道公安室は使用済の切符を使った新手の詐欺師として昨年暮大阪府布施市稲田六六三真宗尊空寺住職長谷敦師師長男高明(二〇)を送検、その後余罪を追及していたが、廿六日までに東鉄、静鉄管内で六十六件、卅万円にのぼる払戻し詐欺を働いたことを自供した

調べでは長谷は昨年四月はじめ『自分は大阪府会議長梅本の長男だ、父を迎えに来た』と大阪駅改札室に現れ、梅本氏の紹介状つき名刺を見せて駅員を信用させ『父を待つ間仕事を手伝いましょう』と親しげに室内を動きまわり隙をみては整理中の使用済切符十二、三枚をポケットにしまい込み、東京、熱海方面に高飛びして現金化した

このほか四月廿二日大船駅精算所から東京都世田谷区成城町四三三五川田勝彦名義で二等切符二枚で三千七百円をだまし取ったのを皮切りに、捕るまでに一等切符九枚(三万七千二百八十円)二等百一枚(廿万九千三百七十円)三等十九枚(一万三千百円)急行券卅七枚(二万六千六百九十円)計廿八万六千四百四十円をせしめていた

長谷は父親が田中万逸前代議士と親しいところから『衆院議員田中万逸秘書海内努だが、都合で遊説が中止になった』などと精算所員をだまし熱海、湯河原などの温泉先で現金化、ダンサーや女給に入れ上げていた

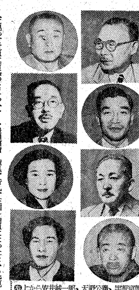
また検挙された当時『大阪駅員の阿久津ほか数名の共犯がいる』と捜査官に偽の自供をし当局は早速刑事三名を大阪に急行捜査にあたるなど完全に長谷の二枚舌に踊らせられた一幕もあった

年男の志願者が殺到


鳩山さん

ことしは区議から代議士にいたるまでの選挙が行われるとあって、節分会が近づいたきょうこのごろ早くも福豆、福銭を人気者の芸能人らと一緒にまき、顔と名前を売ろうという自選の"年男"が各寺院に殺到、驚いた各寺院側ではこの思わぬ"年男ブーム"に年男の定員を例年より増やし、寺側に入る出場料も昨年より増額したという選挙の年が生んだ節分の珍現象がもちあがっている

選挙が生んだ節分異変
縁起と宣伝両天びん
出場料もトタンに値上り


(右)上から安井誠一郎、天野公義、宇都宮徳馬、泉山三六(左)上から堤康次郎、野村専太郎、山口シヅエ、深川タマエの諸氏

◇浅草観音　ここは芸能、有名人などの年男が多く峰岸、本山、

◇新井薬師　往年の名力士名寄岩、大昇の他に、安井都知事、中野区長、中野区議長など二百名の定員のところに、すでに約百七十名が申込んでいる、出場料は二千円

◇花園神社　定員は昨年と同様六十名であるが、すでに前回落選の野村専太郎氏はじめ代議士、都区議に立候補を予想される面々が(…)千円の出場料を出して申込んでいる

迷路ガイド
解答　小池創之助

感染はあり得ない
『トリコモナス炎』でなやむ女性

[問] 廿七歳の人妻ですが次のことに悩んでいます、それは近ごろ目立って帯下(こしけ)が多くなりましたので、いろいろな婦人雑誌などによりトリコモナス膣炎だろうと自己判断致しまして、座薬で治療致しましたところ投薬中はよろしいのですが、中止するとすぐ元にもどってしまいます、この病気は完治しないのでしょうか、また十三歳になる義妹がおるのですが、その子にも感染したらしく、同じような症状を訴えており、座薬を使うこともできず、どうしたらよいかと日夜苦しんでいます、私はともかく義妹が可哀想でなりません、どのような方法をとったらよろしいでしょうか、お答え下さい(荒川区・A子)

[答] 自分でトリコモナス膣炎と決定しているようですが、これは専門医でも顕微鏡で菌を見なければはっきりしたとは判らないものですから一度診察を受けることが第一の方法です。しかしトリコモナス膣炎は一般の色は黄色味がゝり、しかも状態を呈することが多いです、これによって自己診断は判ることもあり得るでしょう。また座薬を用いて一時的に帯下は減るものですから、使用すればトリコモナス膣炎であったということですが、それの証明にはなりません、さらに十三歳の義妹に感染したということは考えられません、帯下を訴えたら何かの病気があるはずで、浴場などから淋菌でもうつされたのかも知れません、これも素人判断は禁物で専門医の診察を乞うべきでしょう

マイアミのパックリ美人



チラリ美人なんていうものではない、パックリ美人だそうである、こんなポーズで手品をやられたのではたいていの方が眩惑され彼女の妙技の虜になってしまうのも無理はない、マイアミ海岸に現れた美貌の手品師はシャーリーン・チェス嬢といい肢体をくねらせてのパックリ演技にただ魅了されるばかりだ=フロリダ州マイアミ・ビーチ発UPサン=

巨人、二月一日出発

セ・リーグ読売巨人軍の中南米遠征は先方の都合その他で出発が遅れていたが、二月一日午後九時十五分羽田発のノースウエスト機で出発することになった、なお帰国は三月十五日の予定

松戸競輪二日目成績　◇第一B(千)⑪坂本光1分25秒2②佐木芳一車⑧宮藤両(単)263円(複)110円210円130円(連)⑥―⑧100円　◇第二B(千)⑪阿部健1分27秒1②矢島操一車⑧後藤直(単)170円(複)110円190円190円(連)④―②780円　◇第三A(二千)⑪花田昭2分56秒0②桑原昇½車⑧高木敬(単)670円(複)16円130円450円(連)⑧―②78円

あすのスポーツ　△スケート　国体三日(蔵ノ海)△相撲　全日本アマチュア選手権(蔵前国技館)△バレーボール(一時、厩町、お茶の水村橋高)△競馬　大井

今晩のラジオ　28日(金)

	【NHK第1】―590KC―	【NHK第2】―690KC―	【ラジオ東京】―950KC―	【日本文化】―1130KC―	【ニッポン放送】―1310KC―
6	00 子供の時間シンブン他　25 劇『オテナの塔』　40 スポーツ・だより	00 医学の時間 腎盂炎　30 やさしい科学　55 カレント・トピックス	10 劇『こんちは横丁』　25 私が買いましよう　55 スポーツ・タイム	00 劇『すずらん太郎』　15 東京マンボ楽団　45 スポーツ・ニュース	00 劇『ポツポちゃん』　20 劇『銀蛇の窟』高垣眸　35 歌謡百貨店
7	15 録音ニュース　30 黄金のいす『古賀政男』ショウ 藤山一郎 奈良光枝 霧島昇ほか	00 名曲鑑賞『忠実なる羊飼い』組曲ヘンデル作曲　30 歴史の窓から 江戸武士の日常生活 渡辺保	10 録音ニュース　20 唄ごよみ 市丸　30 エンゼル・クイズ 有島一郎 安西愛子ほか	00 録音ニュース　10 歌の誘い 生田恵子他　30 三つの関所 司会今泉良夫 田中朗夫ほか	00 ラジオ夕刊　20 バラエテイ『今日も又』　30 浜口庫之助とアフロクバーノ オーソレミオ他
8	00 演芸独演会 浪花節『薩摩の義士』梅中軒鶯童　40 日本の町 愛媛県大洲市(地元連中)	05 プロレスリング全日本選手権試合実況『力道山対山口利夫』大阪府立体育館より 鈴木アナ	00 オルケスタティピカ東京 歌・藤沢嵐子　30 チエミと歌えば 江利チエミ 旗照夫ほか	00 歌謡学校 安田忠緒 藤村一平 服部富子ほか　30 のど自慢二つの歌 司会柴田早苗 三好一義他	00 プロレス全日本選手権大会 力道山対山口利夫 村上アナ
9	05 ニュース解説熊谷幸博　15 放送劇『籠の中の雀』小沢栄 松本克平 浜田寅彦 渡辺俊輔ほか	00 NHKラジオリサイタル 現代音楽特集 アメリカ篇❶ピアノ四重奏曲❷カンタータ	10 狐侍一代記 榎本健一 恩田清二郎 庭野千草他　35 歌のカーニバル 楽団ラジオジョーカーズ	00 歌謡曲 田端義夫 菊池章子 菅原ツヅ子ほか　30 ❶漫談 牧野周一❷落語『たいこ腹』可楽	00 浪曲『戦国情話』源吾と瀬波の巻 芙蓉軒麗花　30 十郎・羅生捕物帳『タヌキ小町』林田十郎ほか
10	15 おかめ八目 永井竜男 林房雄 今日出海　40 音楽の地図	00 NHK高等学校講座 ❶初級漢文 鎌田穰成 ❷上級解析 池原止戈夫	05 きょうのニュースから　15 劇『愛の花束』森雅之　30 ラテンアメリカ音楽集	00 和文英訳 JBハリス　30 解析2 魚返正	00 劇『裸一貫』滝沢修他　15 歌ペギー葉山ほか　50 俗曲『館山』のさらい
11	00 きょうのニュース　10 世界をつなぐ	00 商店の皆さんへ 欧米商店みてある記	10 安楽椅子 司会下田将美 川田順 下村海南	00 録音構成『各党の住宅政策を衝く』◇ピアノ	10 録音構成『日本の定員』　40 トロツコ 扇谷正造
あすの番組	8・30 趣味の手帳天野貞祐　8・45 うたのおばさん　9・15 主婦日記家計簿相談　10・15 わが家のリズム　11・15 私の本棚 椎村治子　12・15 ひるのいこい	8・30 大作曲家の時間　9・45 音楽 弦楽四重奏　10・00 学校放送『小・中・高学年の時間』　12・15 将棋談話塗尾高士郎　12・30 立体音楽堂第1と同	8・20 ラジオ・スケッチ　9・45 尾上梅幸との対談　10・10 生きとし生けるもの　11・45 歌謡曲 岡晴夫ほか　12・15 漫才『初恋日記』　12・30 原孝太郎と六重奏団	8・25 劇『ミナモトさん』　9・00 むかしの歌いまの歌　10・40 劇『君ひとすじに』　11・35 劇『東京の人』　12・00 お笑い処方箋　12・30 頭の体操◇お知らせ	8・10 劇『おとこ大学』　9・00 劇『サザエさん』　10・30 パリの四月ほか　11・00 劇『胡椒息子』　12・00 日本意外史 旗和子　12・40 歌林伊佐緒ほか

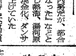
テレビ

NHKテレビ
6・00 漫画『狩の季節』
6・10 音楽のアトリエ
6・40 チエホフの回想
7・15 マジソン・スクエアガーデン 岡田アナ
7・45 プロレス日本選手権試合実況 遠藤幸吉―清美川 ユシフ・トルコ―長沢且 力道山―山口利夫(大阪府立体育館)

日本テレビ
6・00 どんぐり日記
6・15 新しい写真講座
6・30 歌謡曲 旭輝子ほか
6・45 落語『馬の田楽』
7・30 シルエツト・クイズ
8・00 映画『遊侠一代』

★NHKテレビ★
12・15 海外週間ニュース
12・30 漫画くらぶ 宮尾しげを 和田義三ほか
1・00 映画アメリカめぐり
3・00 第三回アマ相撲大会

独眼灯



…た従業員のA子方の節穴をみるどう孔を大きくントを凝視して慌てゝ飛び出し〇…急報で駈らが隣の便所へまだ四ツん這いウ?を待構えてにつき出した〇…この片眼松町五六大工高宿でちょっとひわりでいつもの軽犯罪として同相成った

続 情炎の千代田城 (11)

岩崎栄 寺本忠雄画

花曇り（四）

銚子を三本たおして、お椀と惣菜で飯にした。

「お椀は白魚か。うん、こいつァうめえぞ。月もおぼろに… とくらァ」

千代太郎がお静に、

「姉さん、お食べよ一緒に」

「ああ、だけどーもうおばさんが帰るだろうと思って」

「そうだなァーすこし変だね。いくらなんでも、もう帰らなきゃ…」

八百定も千代太郎も、満腹の箸を措いた。

「おかしいねえ。おばさんどうしたのかしら」

お静は美しい眉をひそめて小首をひねる。

「すぐ帰るっていったのになァ」

「てめえ、どうしてまた一緒に行かなかったんだい」

「だって、ここから稲荷町は一跨ぎじゃないか。トットとお帰りよ、なんて喉笛切るんだもの」

「お仙さんとこじゃ、何も、呼び戻しなどしないっていうんだ。だい一、そんな年ごろの女中なぞ使ってやしないってー」

「どんな年配の女？」

「姉さんくらいなんだよ」

「おかしなことだねえ」

「姉さん！ 大小を出しとくれよ。それから弁当だ。江戸中を捜し回らなきゃ」

「あたしも行くよ」

八百定がムクリと起き上がった

「うるせえッ。しずかにしろい」

「だって、お父ッさん」

「だってもハチのあたまもあるけえ、一ていどこォ捜しに出かけようってえんだ。てめえたちゃ」

「だから江戸中を…」

「ヒョウ六玉め。江戸は八百八町だ。毎日、朝から晩まで歩き回ったって三年もかゝらァ」

お静が、

「おじさんのいうとおりです。やっぱり、ここと、こことっていうふうに、めどをつけて行かなきゃねえ」

「そうだとも。そのめどだ」

「どうめどをつけるんだね、お父ッさん」

お静がふっと聞き耳をたてた。

「誰だか、表で呼んでいます」

「お辰のやつ、まさか…」

「まさか？ なによ、おじさん」

「お仙に頼みがやって、関夫でも」

「バカなおじさんねえ。冗談じゃありません。あたしちょっといってみます」

千代太郎が、

「おいらが行くよ。なに、それこそ一跨ぎだ」

パッと土間に飛び降りて、バタバタ駆け出して行った。

「とんでもねエアマだぜ」

ブツブツいいながら、八百定はそこにそのまゝゴロンと横になって、口三味線で、

「いまごろはお辰さん、どこに、どうしてござろやら…」

お静が苦笑で、小夜著をフワリとかけてやると、待っていたように、すぐ、イビキをかきだした。

「ほんとに、どうしたっていうんだろう」

お静が独り言で、長火鉢に寄りかゝったところへ、千代太郎がひどく慌てたように飛び戻って来た。ハァハァと息を弾ませている。

気配にお静がパッと立ち上って

「千代ちゃん！」

「姉さん！」

「いないのかい」



その声 見参!! ⑬

松田 トシ 歌のおばさん（NHK）のおばさん



【ア】メリカNBCのシンギング・レディー」を[illegible]

聴取率一ばんの番組 子供に夢を…と情熱傾く

【正】[illegible] 週間交替なんですヨ、それネ、NHKの教養プロでは聴取率がいゝんですって、[illegible]だけにアタクシ自身として[illegible]ージーな道を辿りたくない[illegible]すヨ、なにか一貫したもの[illegible]いうか、こう子供たちに夢[illegible]たせて行きたいんです』他[illegible]トにも招かれたりしている[illegible]やっぱりおトシさんはこの[illegible]に一番力を入れているそう[illegible]自分に子供がないせいかも[illegible]ない『ところがねエ、去年[illegible]い前に百日咳にもかかった[illegible]福風邪ひいたでしょ、四年[illegible]、子供の病気ばかりすんの[illegible]よく似合うおトシさんは、[illegible]をかしげてニツコリと笑っ[illegible]、その表情には"歌のおば[illegible]"的な幸福感が充ち満ちて[illegible]（は）

『切られお富』ほか

花月劇場・大江一座



[illegible]

新人募集のエピソードを拾う



うまく行けば大スターとなって家や自家用車も持てるとあって、女優志願者は激増の一途、ちょっと顔に自信があればミス何とかに応募して『あわよくば』のチャンスを狙うのが一つの流行のようになって来ている、映画会社の方でも絶えず有望な人々を探してはいるが、せっかく『これはいゝ』と入れたら虫食いだったり、他社に行ったりの"食わせもの"もある、そうした新人募集の楽屋裏をのぞいて、いくつかのエピソードを集めてみた【写真は『ミス銀座令嬢』】

『あわよくば』の機会狙う 大映で落選した"ミス銀座令嬢" 『映画界は馴じめぬ』と原田良子

アメリカ風を真似て戦後はやたらに"ミス"の募集が多いが、またその度に応募するミス・マニアも多く、中にはミスずれのしたセミ・プロ級も見受けられる、さる八日に映画の宣伝もかねて全国か[illegible]た"ミス銀座の光"のコン[illegible]行われた際、審査員の多[illegible]を投じた美人がいたが、[illegible]員の菅原謙二、若尾文子はこれに反対、結局彼女は落選した、なぜ二人が反対したかといえば、実は彼女『螢の光』の中のファッション・ショウ・シーンにチラリ・パッ・テストもうけており二人がその顔を憶えていたもの、大映入りはオジャンとなったがあくまで映画入りを狙った彼女は十日余り後に[illegible]



天路 圭子（上） 原田 良子（下）

[illegible]る天路圭子はもともと準"ミス平凡"に当選したのがキッカケで東映京都に入ったがさっぱり芽が出ない、そこで東映に辞表を出して松竹の"ミス君の名は"に応募したところ、三万人の応募者中でこれが一番いゝと認められたが、つい最近まで東映にいたことがわかって第三位に格下げになった、東映ではあわて[illegible]

[illegible]撮影所に契約させたが、無事教育も終了したところで、前記の理由で引止めも振切ってファッション・モデルに帰ってしまった、その後彼女はミス・日本にも当選、アメリカにも渡ったりしてすっかり有名になったが『いろいろと心配してやったのに』と松山常務は一時ずいぶん口惜しい思いをしたらしい

松竹の野口重役は新人スカウトのベテランだが、これも数年前、地下鉄渋谷駅の雑踏の中で、色の浅黒い女学生風の大変清潔な眼の澄んで大きい女の子を見つけた、『こりゃ物になるぞ』とつかまえて名刺を渡したところ、彼女はまだ当時無名だった香川京子で『あの、私新東宝にお世話になってますので』の返事に『これはどうも失礼しました』と別れたが、『さすがに眼がお高い』と後に彼女の叔父でプロデューサー永島一朗氏が野口氏の肩を叩いて笑ったという



香川 京子

重役に談判する心臓マニア

ミス応募者中には超心臓の女の子もまゝあるが、松竹で昨夏行った"ミス・スイート・ハット・コンクール"での話、予選で落ちた一人が『私は顔も美しいし、スタイルもいゝと思うのに何故落した』と係りに食ってかかり、その挙句重役に直談判を行って本選に出してはもらったものの、結局最終結果で落選となった、ところがこのこれしきでは諦めず、本年に入って"ミス銀座令嬢"にまたまた現われたので、係りでは『オヤあの心臓娘また来たぜ』と語り合った

香川京子が新東宝に入ったとき同時に入社した女優は西条もよ子と湯川吟子の二人だった、当時はむしろこの二人の方が有望と見られ映画のデビューも早かったが、湯川には前から陰にインドネシア人のヒモが付いており、それが明るみに出てからは使われなくなったので、結局退社した

現在某社にいる新人Aが入社したイキサツは傑作で、おエラ方の厳重なお声がかりで一応他の応募[illegible]とともに試験はするが、その実績如何に拘らず採用するという打合せが出来ていた、最初のうちは審査員がいゝ点を加えていたが、そのうちに言い含められたことを忘れ、結果は落第となった、彼女はがっかりして試験所を出たが、直後に例のいいつけを思い出した一同は大あわて『しまった、ソレッ、手分けして後を追えッ』というわけで、まだ遠くへは行くまい、幸いまだバスの停留所にションボリしているのをつかまえ『まことにどうも手前どもの手落ちでナンバーを間違えましたので…』と合格させたものだった

おしゃべり横丁

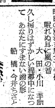


火炎シーズン

ヘ盆と正月 一しょに来たよな テンヤワンヤのいそがしさ…

ー火事場ドロ

名選 都々逸



石井きんざ選

とんとん拍子に話がきまり 晴れてあなたと添えた仲 高崎・河野彦三郎

夢でもよいから訪ねて来てと 神に願いをかけて眠る 茨城・一心坊

明日の別れを思って今夜 眠れぬ耳に風の音 大田・小川平助

久し振りはずかしい程夢中になって あなたにすまない歯の形 船橋・今井ちさよ

惚れたと言わなきゃ気付かぬ様な あなたは本当ににくい人 上野・千両

◇

あなたごのみの料理の味も 出来てこのごろ世帯なれ 選者

はと笛



▽…民芸二月公演『ものいわぬ女たち』でパンパンをやることになった津村悠子は役の勉強のため先達って横浜真金町くんだりまではるぐ見学に出かけた、初めはおっかなビックリだったが、帰るころには二、三人のそういう女たちとすっかり仲よくなり『舞台見に来てね』『きっと行くわ』で指切りまでして来た

▽…それまで赤線、青線といわれてもピンと来なかった彼女、何しろ自ら出かけて仕入れた知識だけにいささか得意で、顔見知りに会うと『ねえ、赤線、青線の正確な定義知ってる？』と切り出し、怪しげな返事をしようものなら、こゝぞとばかり『あら、ダメダメ赤線というのはね…』と懇切丁寧にシャベリまくっている【写真は津村悠子】